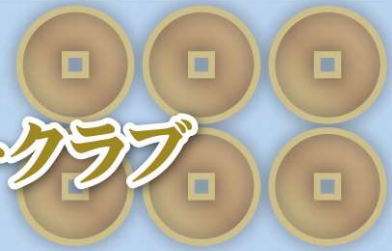




国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
Rokumonsen Rotary Club



2018-19年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
第2600地区ガバナー 伊藤 雅基



【事務局】
〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1
上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
《例会場》上田東急REIホテル 2F
《創立》1997年2月18日

●会長 水野 泰雄 ●幹事 小嶋 修一 ●会報委員長 柄澤 堯 ●副委員長 大久保昌宏 ●委員 西澤 文登/渡邊 章貴

例会日誌

- 司会 松澤 一志君
- 開会点鐘 水野 泰雄君
- 斉唱 『上田六文銭 RC の歌』

□委員会報告

・R財団委員長 中澤 信敏君
『次年度地区補助金事業』についての経過報告



- プログラム 会員卓話 吉田 穰君

会長挨拶

水野 泰雄君

本日は大久保君が最後の例会となります。上田在中の間に家族も増えて~嬉しい栄転です。栃木県小山市での新しい活躍と、もう一人の誕生と、ご家族様の健康をお祈りします。そしてまた、新しい会員さん湯原様が当クラブに入会です。来月には入会式を行いましょ。新会員さんと言えば、来月は新社会人が入社されます。先般此处東急REIで会議所・ハローワーク主催の合同面接会があり、その後にはマイナビの面接会も開催されました。若者たちの入社には、各企業もあの手この手で青田買いも含めて大変なお金と労力をかけています。若者たちの休み方改革~なぜ有休を取りやすい雰囲気職場には、いい人材が集まるのか~? 「有休を取りたいけれども、ちょっと言い出せる雰囲気ではない…」とされている方はかなりの数

に上るようで、とある調査では日本人の有休取得率は50%ほどなのです。

日本人は「働き方改革」と一体化した「休み方改革」が必要だとして、その取り組み方について考えます。

御社では、有休取得率の向上に努めていますか? エクスペディア・ジャパンの2017年調査によると、日本人の年次有給休暇(有休)取得率は世界30カ国中の最下位だそうです。日本人の有休取得率はわずか50%。いろいろな調査などを見ても、日本人の有休取得率が50%を超えることはなさそうです。なぜ、日本では有休取得が進まないのでしょうか? 有休を取らない主な理由は以下のようものです。

- ・病気や急な用事などの緊急時のためにとっておく必要があるから
- ・仕事量が多くて休んでいる余裕がないから
- ・休み中の仕事を引き継げる人がいないから
- ・休むと同僚に迷惑がかかるから
- ・周囲の人が取らないので、自分だけ取れる雰囲気ではないから
- ・上司が、有休取得について快く思っていないから

ところが、就職・転職活動の際には、
・休日・休暇が取れる会社かどうか
・時間的なゆとりを持てる会社かどうか
が重視される傾向が現れてきています。しっかり休みが取れる会社、ワークライフバランスを実現できる会社を選ばれるようになってきました。休みが取れないことを理由に会社を辞める人も増えています。まずは、業務の棚卸し・業務の見直しを通じて、無駄の排除と生産性向上・効率upを計りましょう。場合によっては、業務のアウトソーシングも考えるべきでしょう。労働時間の絶対数を減らすことが、「休み方改革」の第一歩です。

その後には、休みを取りやすい雰囲気職場へと変えていくことが必要です。

そのためには、管理職者の意識改革を行う必要があります。TOPが直接に管理職者に働きかけ、研修を行うことで、管理職者が「休み方改革」を理解し、自ら進んで休みを取るようになることが必要です。また、その管理職者が部下に対して休みを取るよう促すことが有休取得率の向上につながります。有給休暇の計画的付与について、会社として取り組んでいくことも検討すべきでしょう。私傷病(または介護)のための特別休暇制度を設けることも、有休取得率の向上には効果があるそうです。「働き方改革」と「休み方改革」を一体のものとして、会社全体で取り組むことで、「求職者から選ばれる会社」「従業員が長く働き続けたいと思える会社」へと変わっていくことが、これからは重要になってきます。求人募集をしても、なかなか人が集まらないという話をよく聞きます。会社が継続・発展していくためには、選ばれる会社・人材の集まる会社に生まれ変わることが絶対に必要なのです。

以上を踏まえて、あらためてお聞きします。

「御社では、有休取得率の向上に努めていますか？」

就業規則とは、入社から退社までの「ルールブック」であり、労使トラブルを未然に防ぐ「ワクタン」であり、効率的な事業運営や人材活用を行うための「マニュアル」でもあり、会社と従業員を固く結びつける「運命の赤い糸」でもあります。就業規則の条文一つ一つが、会社を大きく発展させることに寄与し、更には、働く人たちの幸せにも直結します。ぜひ、この機会を通じて御社のゴールデンルールブック就業規則をチェックいただき、問題が生じそうな箇所は見直していただきたいと思います。自分は～社労士さんと一緒に考え、またお客様にも事例紹介しています。「継続は力なり」です。

来週は、日本の会社にはびこる謎のビジネスマナーについて考察したいと思います。

幹事報告

小嶋 修一君

1. 米山奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 228号
2. AMU より
 - ・ニュースレター
3. 理事会より
 - ・理事会議事録

恵送

1. 上田東 RC 様・桐生赤城 RC 様・・・会報

出席・ニコニコBOX報告

大久保昌宏君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	24	3	0	87.50%
前々回	25	7	2	80.00%

- 水野泰雄君 大久保君栄転おめでとう！新天地での活躍を祈ります。湯原様ようこそ六文銭 RC へ
- 小嶋修一君 大久保さんありがとうございました。湯原さんよろしくお願ひします。
- 合原亮一君 野菜の苗を植え始め春の訪れを実感しました。
- 柄澤 堯君 月桂樹のコモが取れました。
- 西澤文登君 大久保さんが転勤とお聞きしました。新任地でも頑張ってください。今日はよろしくお願ひします。
- 吉田 穰君 大久保昌宏君 北村 久文君
 笠原 一洋君 宮原 宏一君 中澤 信敏君
 松澤 一志君 生川 秀樹君 斉藤恵理子君
 西澤 尚夫君 山崎 芳雄君 飯島 伴典君
 田中 栄一君

プログラム

会員卓話 吉田 穰君

『地球温暖化について』

アルミ鋳造業として温室効果ガスを排出している企業であることの責任を感じ、地球温暖化についての考察をお話いただきました。



日本生命上田営業部長 大久保君が栃木県小山市への転勤が決まり、今月をもって退会となりました。転任地での活躍をお祈りいたします。後任は現篠ノ井営業部長 湯原剛さんです。よろしくお願ひいたします。

